

2024年11月13日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

ふかや農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3）】

- お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 金融商品の選定にあたっては、お客さまのいろいろな「投資に関するニーズ」に合った商品を揃えつつ、お客さまの「選びやすさ」も考慮し、幅広い商品の中から一定の商品数に絞った「J Aバンクセレクトファンド」を採用しています。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：7)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

J Aバンクのセレクトファンドは、
国内の約6,000本の中から、
J Aバンクが独自の基準で
長期投資に適した投資信託を厳選しました。

主な選定基準等

1	長期投資	長期投資を前提とした投資信託であること
2	手数料	手数料が良心的な水準であること
3	運用実績	過去の運用実績が相対的に良好であること
4	将来性	資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
5	運用体制	運用体制について、外部機関の評価を得ていること

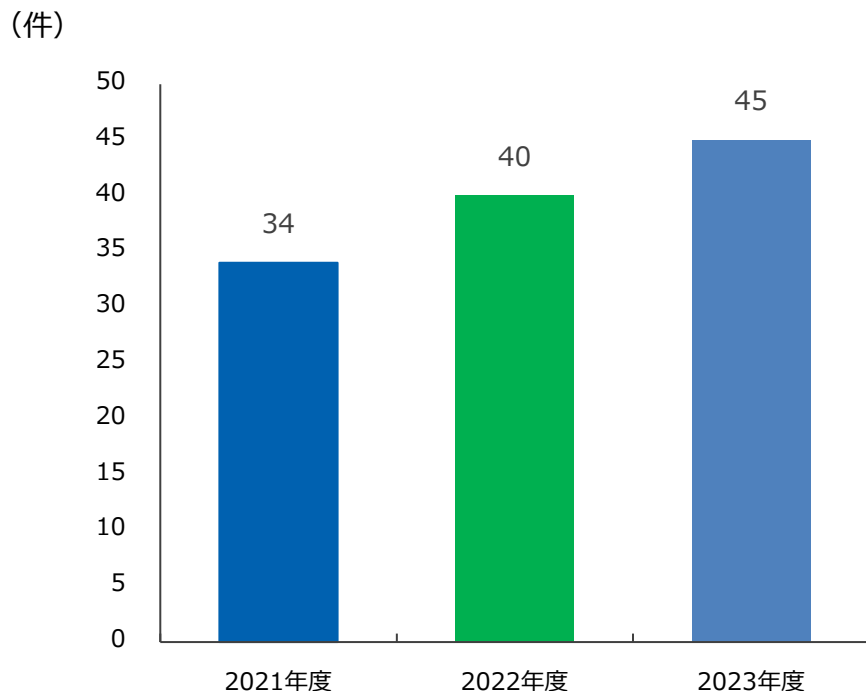
I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

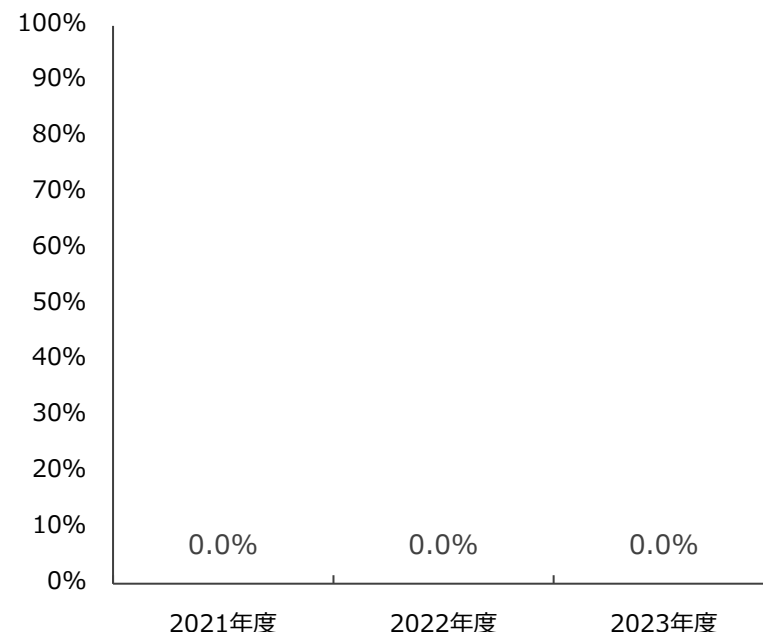
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせ、ご提案させていただく各商品のリスク特性や手数料等の重要な事項について、分かりやすい表現でご理解いただけるようお客さまの立場に立った丁寧なご説明を行いました。また、毎月分配型ファンドの販売はございませんでした。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>

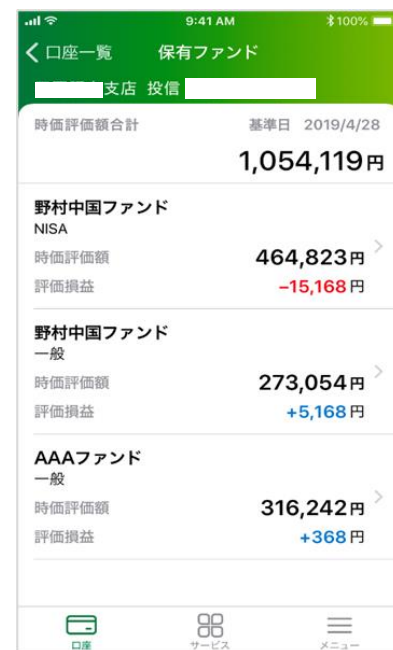
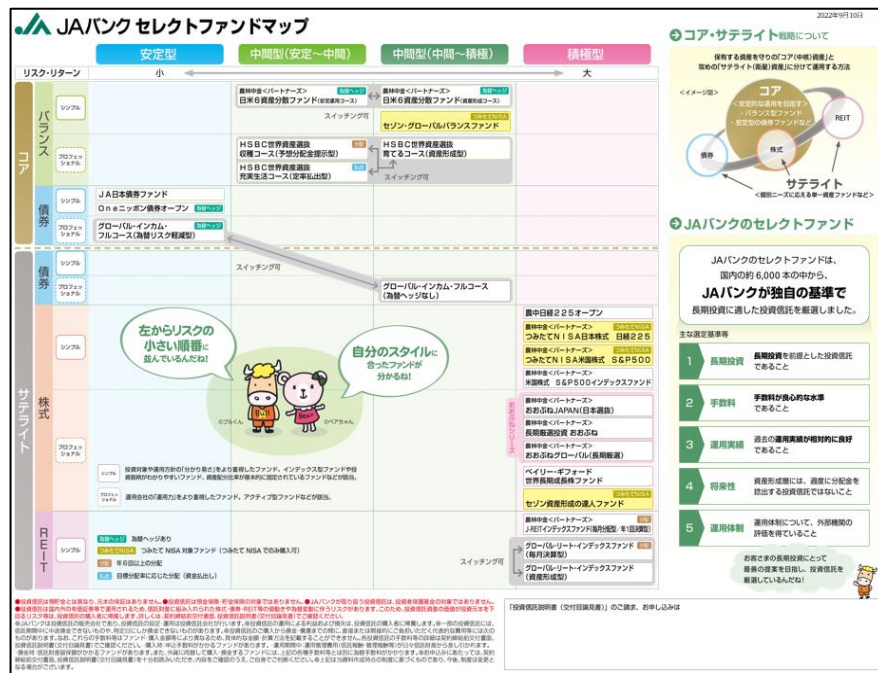


I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 商品のご提案の際には、商品の特性やリスクなどを「JAバンクセレクトファンドマップ」等を活用し、ご提案商品以外の商品と比較してわかりやすくご説明することにより、お客さまのご理解を深めたいと努めております。
- お客さまご自身で、日々の運用状況を手軽に確認できる「JAバンクアプリ」をご案内いたしました。また、投資判断に必要な情報も随時ご提供いたしております。
- お客さまにご負担いただく手数料については「重要情報シート」等を提示し、お客さまにご負担いただく手数料がどのようなサービスの対価に関するものかをご説明しております。



JAバンク セレクトファンドマップ

JAバンクアプリ(画面表示例)

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することが無いように「利益相反管理方針」にて、「対象取引の範囲」、「利益相反のおそれのある取引の類型」等を定め、適切に管理するための態勢を整備しております。
- また、「利益相反管理方針の概要」を当組合のホームページにて公表しております。
- 「JAバンクセレクトファンド」を採用しており、お客さまの立場に立った商品ラインナップに努め、特定の運用会社に偏った商品のご提案、ご説明は致しません。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

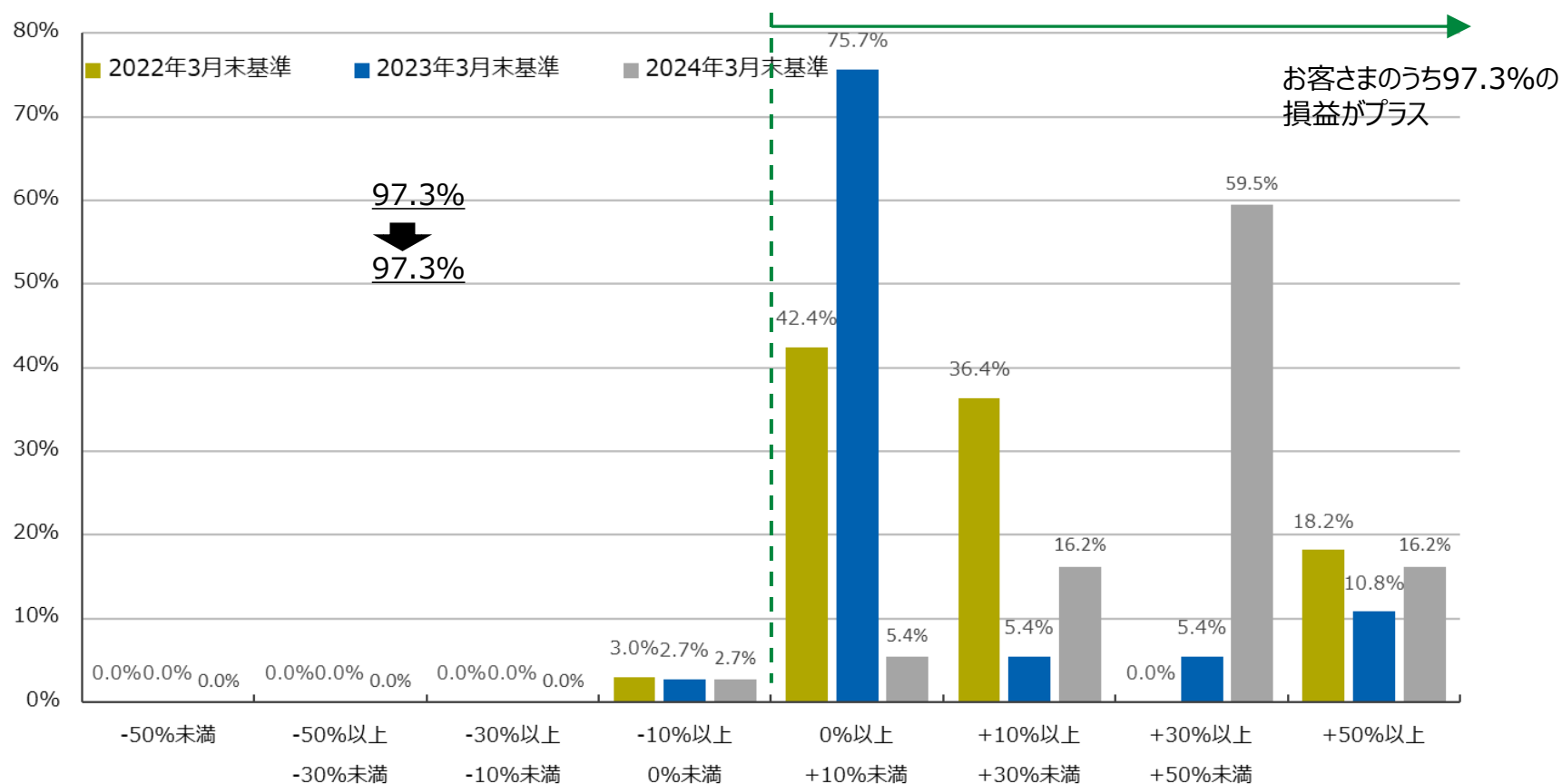
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- 高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するため、ファイナンシャルプランナー（FP）資格や銀行業務検定等の資格取得の助成を行っております。また、全職員に証券外務員1種・2種、内部管理責任者の資格取得を促しており、お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 当組合では、パソコンやタブレットで視聴できる研修動画コンテンツを備えており、研修受講による各職員のスキルアップを通じて、お客さまの健全な資産形成のお役に立てる人材育成に努めております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の97.3%のお客さまの損益がプラスとなりました。

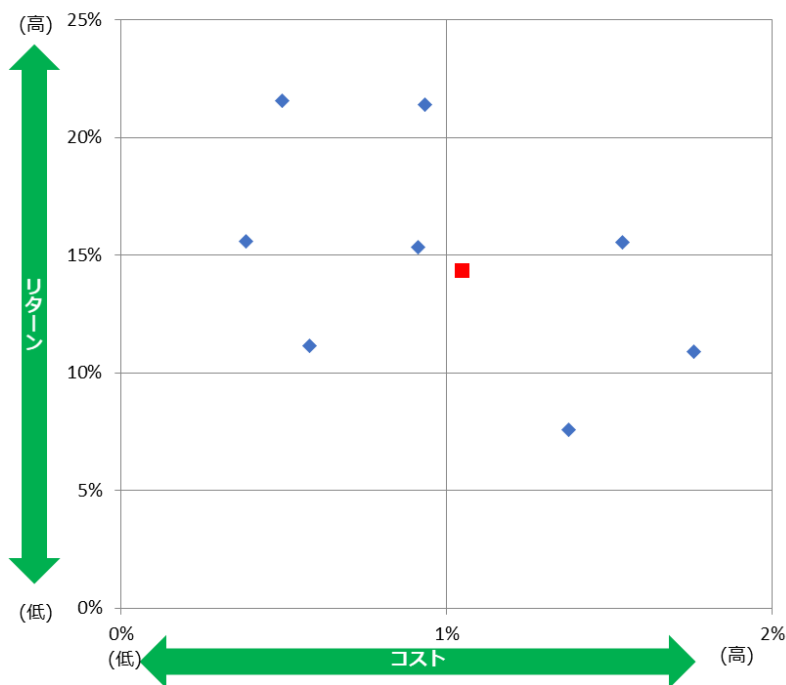


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

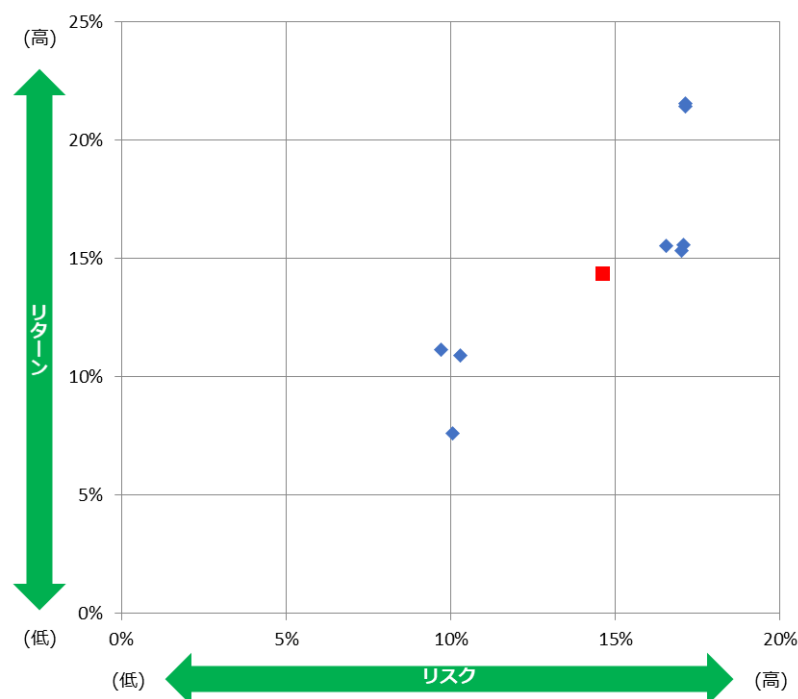
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク14.60%に対して、平均リターンは14.34%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



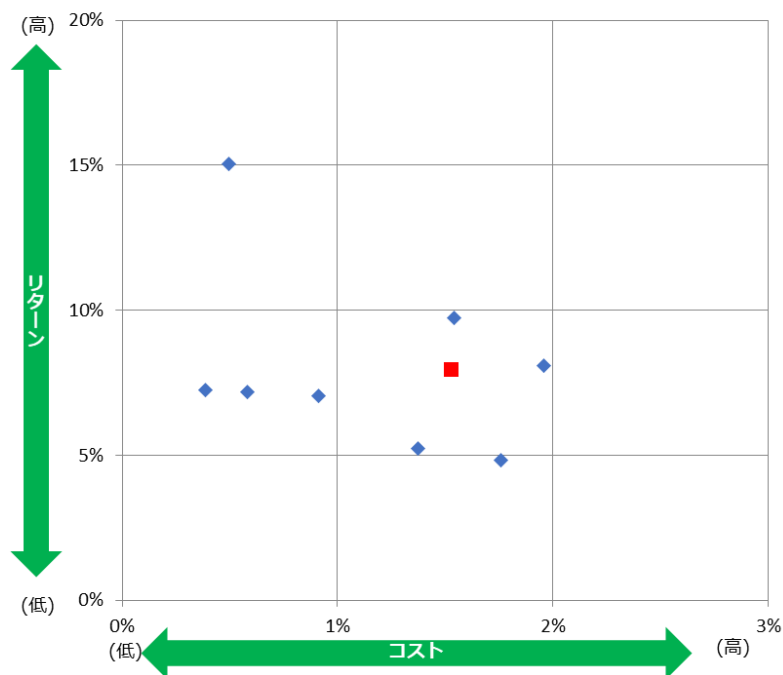
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

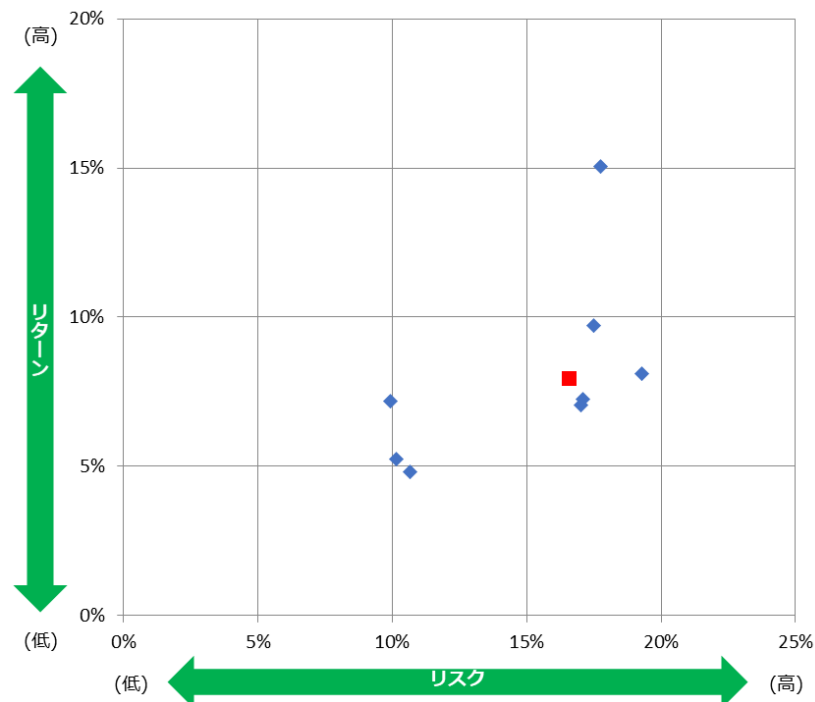
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.53%、平均リスク16.58%に対して、平均リターンは7.94%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



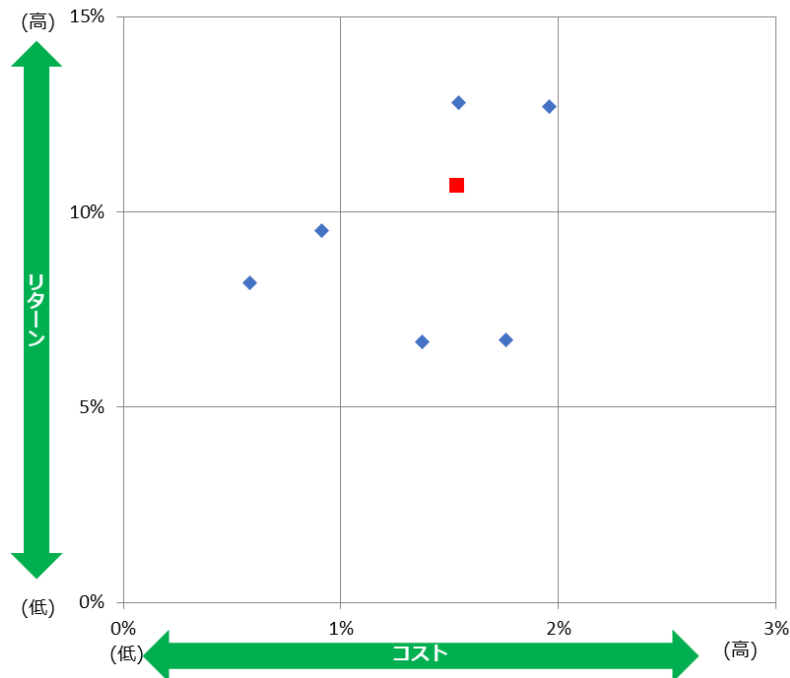
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

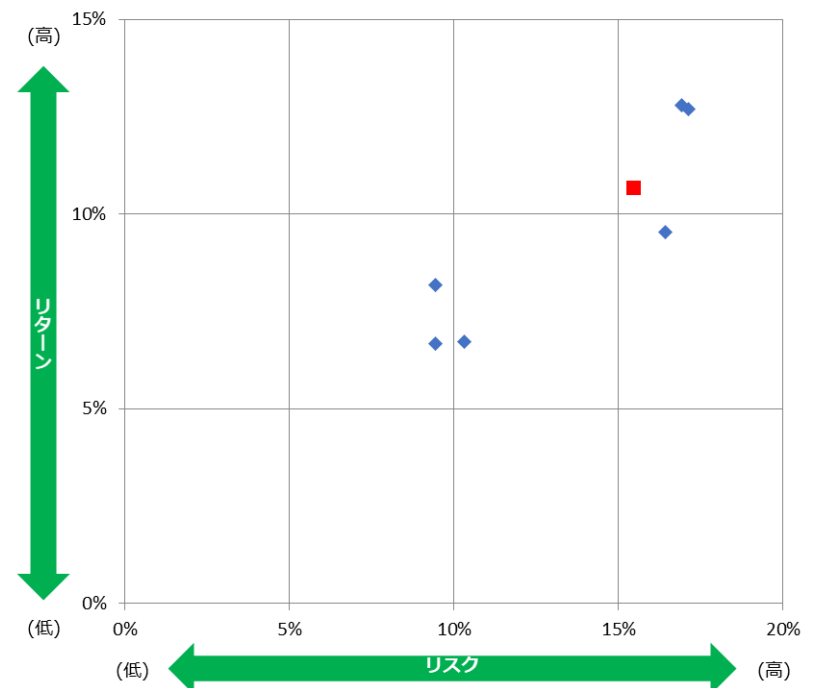
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.53%、平均リスク15.45%に対して、平均リターンは10.67%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3 分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
3	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
4	つみたて N I S A 日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
5	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
8	J A 資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.88%	10.30%	1.76%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.34%	14.60%	1.05%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	8.09%	19.30%	1.96%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
8	JA資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.82%	10.66%	1.76%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.94%	16.58%	1.53%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
5	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.67%	15.45%	1.53%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。